

高知県感染症発生動向調査（月報）

2018年7月

高知県感染症情報センター

高知県衛生研究所

TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>

E-mail: 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第27週(7月2日～)から第30週(～7月29日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における7月の上位6疾患の合計は48.67で6月の51.43と比べて横ばいであった。

1位は感染性胃腸炎で17.58(6月1位25.14)と減少した。2位はヘルパンギーナで9.47(同6位2.41)と増加した。3位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で7.67(同2位11.49)と減少した。4位が手足口病で7.45(同3位5.18)と増加した。5位は流行性角結膜炎で3.61(同4位3.91)と横ばい、6位に早くもRSウイルス感染症が登場し2.89(同9位1.39)と増加した。

沖縄県、愛知県などで輸入例を発端に麻疹が流行していたが、新たな報告は減少し、流行拡大は失速した。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

No	疾病名	週	27週	28週	29週	30週	計
1	感染性胃腸炎		5.00	4.71	3.84	4.03	17.58
2	ヘルパンギーナ		1.47	2.42	2.49	3.09	9.47
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.31	2.22	1.57	1.57	7.67
4	手足口病		1.69	2.09	1.87	1.80	7.45
5	流行性角結膜炎		0.93	0.92	0.81	0.95	3.61
6	RSウイルス感染症		0.46	0.70	0.76	0.97	2.89

県内情報

1. 全国との対比(定点当たり報告数)

高知県の7月の上位6疾患の合計は30.59と6月の30.75と比べて横ばいであり、全国よりも少なかった(表2)。夏の感染症である手足口病と咽頭結膜熱(プール熱)が上位に名を連ねた。麻疹は、四国4県では発生していない。

1位は感染性胃腸炎で11.10(6月1位15.70)と減少した。2位は手足口病で6.76(同3位3.50)、3位は流行性角結膜炎で4.66(同6位1.33)といずれも増加した。4位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で3.74(同2位6.43)と減少した。5位は咽頭結膜熱で2.56(同4位1.90)と増加した。6位は突発性発疹で1.77(同5位1.89)とわずかに減少した。上位6疾患のうち全国よりも多かったのは、流行性角結膜炎だけで、他は全国より少ないか同等であった。

表2 各週定点当たり報告数(高知県)

No	疾病名	週	27週	28週	29週	30週	計
1	感染性胃腸炎		3.03	2.93	2.57	2.57	11.10
2	手足口病		1.53	2.03	1.93	1.27	6.76
3	流行性角結膜炎		0.33	1.00	1.00	2.33	4.66
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.97	1.30	0.87	0.60	3.74
5	咽頭結膜熱		0.30	0.70	0.63	0.93	2.56
6	突発性発疹		0.37	0.37	0.50	0.53	1.77

2. 全体の傾向

麻疹、風しんの報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 0名 (6月 2名)。流行は終息した。沖縄県では毎年夏の流行が報告されるが、高知県では同様の現象はまだ確認されない。

2) 咽頭結膜熱

報告数 77名 (6月 57名)。この時期としては例年よりもやや多めの数である。安芸をのぞく県下全域から報告があり、とくに幡多、須崎、中央西、高知市の順に多かった。咽頭結膜熱からAdenovirus 2型が1件検出された。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 112名 (6月 193名)。平年並みの報告数である。県下全域から報告があり、とくに高知市、須崎で多かった。細菌は*Streptococcus pyogenes* TB3264 が1件検出された。

4) 感染性胃腸炎

報告数 333名 (6月 471名)。平年並の報告数である。県下全域から報告があり、とくに幡多、安芸、高知市、中央東からの報告が多い。病原体は、Norovirus GII NT、Sapovirus genogroup unknown、Echovirus 7型、human metapneumovirus、*Salmonella* Enteritidisが各1件検出された。さらに、「その他」の診断の患者から、Norovirus GII NTが1件検出された。

5) 水痘

報告数 17名 (6月 29名)。2014年10月からの予防接種定期化の効果で少ない数で推移している。高知市、中央西、安芸＝須崎から多く報告された。ウイルスは検出されていない。

6) 手足口病

報告数 203名 (6月 105名)。初夏に流行が始まる感染症で、2017年は5月から流行が開始し、過去10年で最大の流行となった。7月は同時期として過去10年間で2010年に次ぐ2番目に多い報告数で、8月以降は徐々に減少したが、11月に再増加したが12月以降は減少し、2018年に入っても増減が波打っていた。5月以降は倍増し再び流行期に突入したが、昨年7月の1477名に比べると流行規模は小さく平年並みである。県下全域から報告があり安芸、高知市、須崎、中央西、中央東、幡多から表記の順に多く報告された。ウイルスはEnterovirus 71が昨年10月4件、11月2件、12月1件、本年1月2件、2月1件、4月に2件、5月に2件（うち感染性胃腸炎と診断された患者から1件）、6月は5件（うち突発性発疹、「その他」と診断された患者から各1件ずつ）、7月は6件（うち「その他」と診断された患者から1件）検出された。今季の手足口病の病原ウイルスはEnterovirus 71であり、脳炎合併に気をつけたい。今季は手足口病の発疹が非定型的な例が多いせいもあってか、手足口病と診断された患者からRhinovirusが3件、Adenovirus 1型、HSV1型が各1件検出されている。

7) 伝染性紅斑

報告数 29名 (6月 14名)。平年並の推移である。県下全域から報告があり、とくに、須崎、高知市、中央西から多く報告された。当該診断の患者からCoxsackievirus A9が1件検出されたが、6歳の不明発疹症患者からHuman parvovirus B19が1件検出されている。

8) 突発性発疹

報告数 53名 (6月 57名)。想定内の変動で推移している。

9) ヘルパンギーナ

報告数 22名 (6月 14名)。例年6-7月から流行がみられるが、6月は増加がゆるやかである。須崎をのぞく県下全域から報告された。ウイルスはCoxsackievirus A9が1件検出された。

10) 流行性耳下腺炎

報告数 11名 (6月 7名)。幡多、高知市、中央西、中央東から表記の順に多く報告された。昨年夏以降は、過去10年で最も少ない数字で推移している。ウイルスは検出されていない。

11) RSウイルス感染症

報告数 7名 (6月 6名)。2017年の8-9月は季節外れの爆発的流行となった。9月は過去10年間で月間報告数が最多であったが10月は減少に転じ11月以降は半減、1月以降は徐々に減少して推移していた。幡多、中央東、高知市から表記の順に多く報告された。ウイルスは検出されていない。全国のデータでは6位に登場し増加しており、昨年引き続き早い流行にならないか注意が必要である。

12) 流行性角結膜炎

報告数 14名 (6月 4名)。ここ3年間は一桁で推移していたが7月は増加した。高知市、安芸から報告された。Astrovirusが1件検出された。

13) 細菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 0名 (6月 1名)。1年に10名前後の数で推移している。乳児を対象としたHibと肺炎球菌ワクチンの定期接種がはじまって以降はこれらを原因菌とする小児例の報告はない。

14) 無菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 0名 (6月 0名)。前年から少ない報告数で推移している。7月は報告はないが、無菌性髄膜炎と診断された患者からParechovirus 3、HSV 1型、HHV6が各1件ずつ検出された。

15) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 5名 (6月 6名)。中央東と高知市から報告された。細菌は検出されていない。

基幹定点の月報疾患

16) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 17名 (6月 26名)。増加したが例年並みの変動の範囲である。

17) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名 (6月 1名) 2014年は計4例、2015年、2016年は各1例、2017年は2例の報告があった。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患 (平成30年7月)

類型	病名	報告月							総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
2	結核	4	11	14	12	8	6	9	64
3	腸管出血性大腸菌感染症							1	1
4	日本紅斑熱				1	4	3	2	10
	レジオネラ症		1						1
	重症熱性血小板減少症候群					4	1		5
5	アメーバ赤痢						1		1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		1		1		5	8
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1						1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	1			1		1	5
	後天性免疫不全症候群	2		3	2	1			8
	ジアルジア症		1						1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症			1	1	2		1	5
	侵襲性肺炎球菌感染症	6	3		2	1			12
	播種性クリプトコックス症	1	2						3
	梅毒	3	1	1	2	3	1	1	12
	百日咳	13	24	16	16	35	11	21	136
		総計	32	45	36	36	60	23	41

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2018年

7月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ								2	2
小児科	咽頭結膜熱		1	20	8	7	41	77	57	44
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	9	76	2	13	10	112	193	151
	感染性胃腸炎	27	79	144	5	3	75	333	471	261
	水痘	1		13	2	1		17	29	46
	手足口病	48	28	85	14	15	13	203	105	1,477
	伝染性紅斑	1	3	15	3	6	1	29	14	15
	突発性発疹	4	8	22	3	4	12	53	57	55
	ヘルパンギーナ	1	1	7	8		5	22	14	212
	流行性耳下腺炎		1	6	1		3	11	7	10
	RSウイルス感染症		2	2			3	7	6	25
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎	3		11				14	4	1
STD	性器クラミジア感染症			1				1		3
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ									3
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎								1	
	無菌性髄膜炎									3
	マイコプラズマ肺炎		1	4				5	6	3
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限り)			1				1	4	1
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		1	14			2	17	26	25
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								1	
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
計		87	134	421	46	49	165	902	997	2,341
前月		79	370	604	96	84	156			
前年同月		58	490	1,308	192	162	297			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

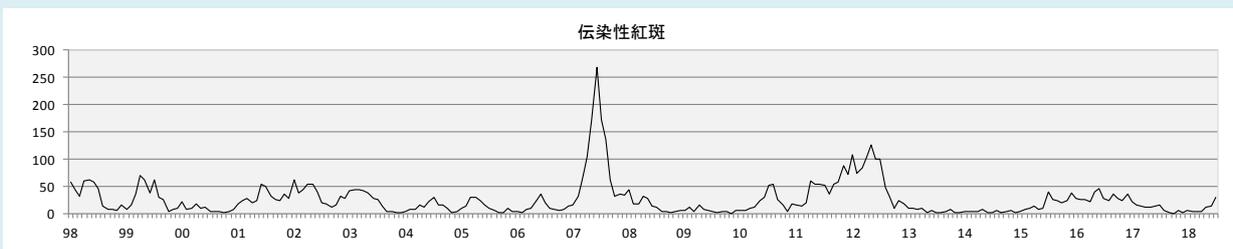
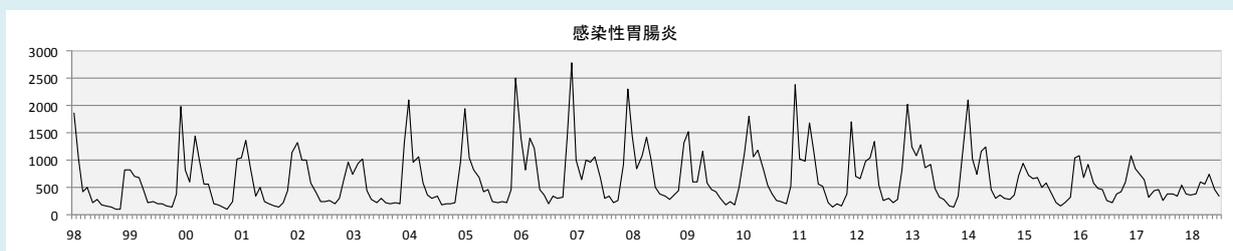
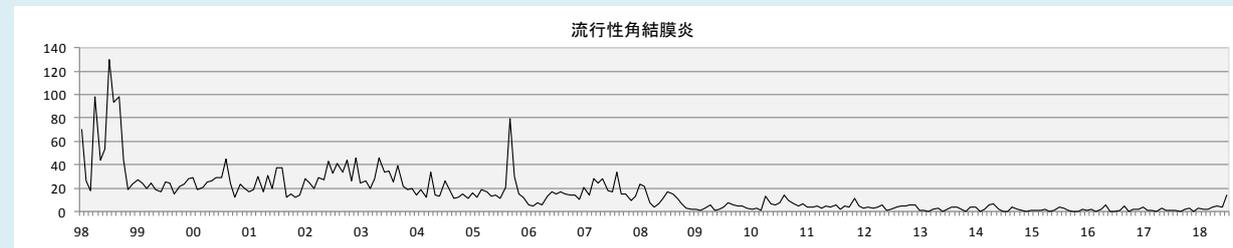
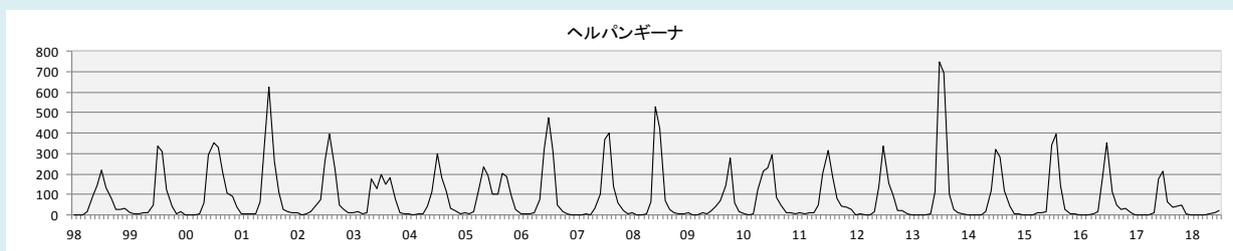
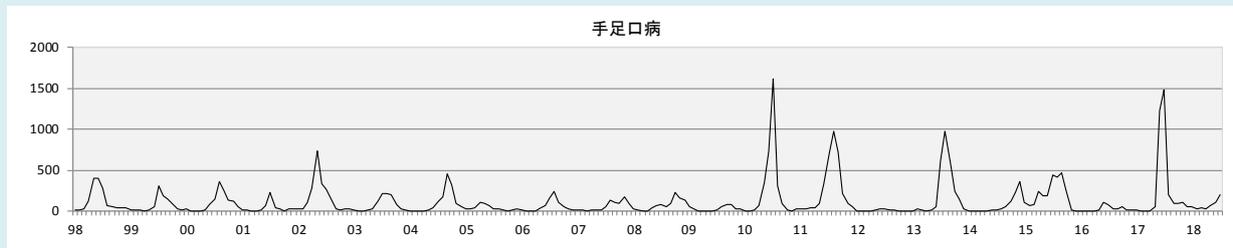
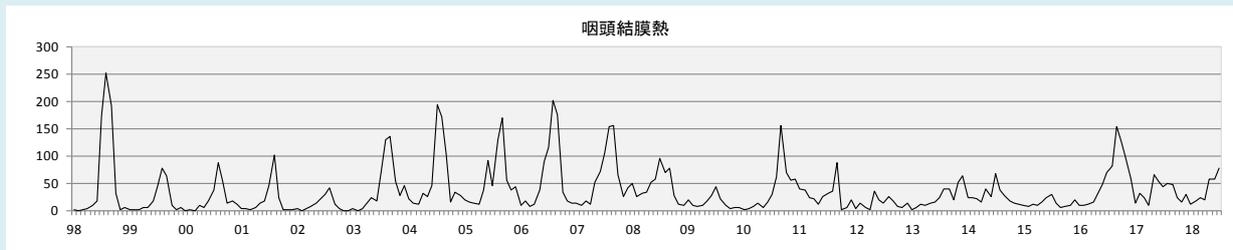
2018年

7月

定点当たりの人数

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ								0.65	0.23
小児科	咽頭結膜熱		0.14	1.82	2.67	3.50	8.20	2.56	1.93	1.77
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00	1.28	6.92	0.67	6.50	2.00	3.74	9.51	11.28
	感染性胃腸炎	13.50	11.29	13.09	1.67	1.50	15.00	11.10	24.66	15.33
	水痘	0.50		1.18	0.66	0.50		0.57	1.31	2.57
	手足口病	24.00	4.00	7.72	4.67	7.50	2.60	6.76	2.20	41.16
	伝染性紅斑	0.50	0.42	1.36	0.99	3.00	0.20	0.96	0.37	0.43
	突発性発疹	2.00	1.15	2.00	0.99	2.00	2.40	1.77	2.90	2.18
	ヘルパンギーナ	0.50	0.14	0.63	2.67		1.00	0.73	0.16	5.86
	流行性耳下腺炎		0.14	0.54	0.33		0.60	0.36	0.33	0.59
	RSウイルス感染症		0.28	0.18			0.60	0.23	0.57	0.06
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎	3.00		11.00				4.66	1.67	0.33
STD	性器クラミジア感染症			0.50				0.17		0.17
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ									0.17
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎									0.13
	無菌性髄膜炎									0.13
	マイコプラズマ肺炎		1.00	0.80				0.64	1.38	0.89
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								0.26	
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)			0.20				0.13	0.63	3.88
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		1.00	2.80			2.00	2.13	2.00	1.88
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
小児科定点分計		42.00	18.84	35.44	15.32	24.50	32.60	28.78	44.59	81.49
前月		38.50	52.05	51.64	31.03	41.25	30.53			
前年同月		28.50	68.86	114.92	63.43	81.00	57.86			

注目される疾患別月別推移



高知県感染症情報(月報)

平成30年7月

検査情報

ウイルス, 細菌の分離状況

7月はウイルス79件、細菌3件の搬入があり、そのうちウイルス52件、細菌2件の病原体を検出した。検出ウイルスの内訳は、Adeno virus 1 1件、Adeno virus 2 1件、Astrovirus NT 1件、Coxsackie virus A9 12件、Coxsackievirus B2 1件、Cytomegalovirus 3件、Echovirus 7 1件、Enterovirus 71 6件、Epstein-Barr virus 1件、Herpes simplex virus 1 4件、Human herpes virus 6 2件、Human herpes virus 7 4件、Human metapneumovirus 1件、Human parvovirus B19 1件、Norovirus GII NT 2件、Parainfluenza virus 3 2件、Parechovirus 3 1件、Rhinovirus 7件、Sapovirus genogroup unknown 1件、また、細菌の内訳は、Salmonella Enteritidis 1件、Streptococcus pyogenes TB3264 1件であった。

ウイルス, 細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	0ヶ月	女	—	39℃,	ぬぐい液	6/26	Enterovirus 71
2	2	男	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	6/26	Sapovirus genogroup unknown
3	2	女	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	6/26	Rhinovirus
4	4ヶ月	男	流行性角結膜炎	40℃,結膜炎,	ふん便	6/27	Astrovirus NT
5	13	男	無菌性髄膜炎、感染性胃腸炎	38℃,嘔吐,嘔気,	ぬぐい液	6/28	Herpes simplex virus 1 Human herpes virus 7
6	4	女	不明発疹症	38℃,発疹,	ぬぐい液	6/28	Coxsackievirus A9
7	8	女	気管支炎	38℃,咳漱,気管支炎,	ぬぐい液	6/29	Rhinovirus
8	1	男	咽頭結膜熱	41℃,上気道炎,	ぬぐい液	6/29	Adenovirus 2
9	2	男	手足口病	発疹,	ぬぐい液	6/29	Enterovirus 71
10	1	男	呼吸器感染症	39℃,咳漱,気管支炎,	鼻咽腔ぬぐい液	6/30	Parainfluenza virus 3
11	2	男	手足口病	発疹,	ぬぐい液	6/30	Cytomegalovirus Herpes simplex virus 1 Rhinovirus
12	6	男	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	6/30	human parvovirus B19 Herpes simplex virus 1
13	8ヶ月	男	手足口病	37℃,水疱,発疹,口内炎,	ぬぐい液	7/2	Adenovirus 1 Enterovirus 71
14	3	男	手足口病	37℃,発疹,	ぬぐい液	7/2	Rhinovirus
15	2	男	伝染性紅斑	38℃,発疹,	ぬぐい液	7/2	Coxsackievirus A9
16	1	男	不明発疹症	37℃,下痢,発疹,	ぬぐい液	7/2	Herpes simplex virus 1 Human herpes virus 6 Human herpes virus 7 Rhinovirus
17	1	男	ヘルパンギーナ	発疹,	ぬぐい液	7/3	Coxsackievirus A9
18	2	男	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	7/3	Coxsackievirus A9
19	1	男	感染性胃腸炎	38℃,下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	7/9	Echovirus 7 Norovirus GII NT
20	11ヶ月	男	気管支炎	38℃,気管支炎,肝機能,	ぬぐい液	7/9	Cytomegalovirus
21	1	男	伝染性紅斑?	発疹,	ぬぐい液	7/9	Coxsackievirus A9
22	2	女	不明発疹症	36℃,発疹,	ぬぐい液	7/9	Rhinovirus
23	1	男	不明発疹症	39℃,発疹,	ぬぐい液	7/9	Coxsackievirus A9
24	6	男	不明発疹症	39℃,発疹,	ぬぐい液	7/9	Epstein-Barr virus Human herpes virus 7
25	2ヶ月	男	不明発疹症	38℃,発疹,	ぬぐい液	7/10	Coxsackievirus A9
26	5	男	—	39℃,	ぬぐい液	7/11	Coxsackievirus A9
27	2ヶ月	女	—	嘔吐,	ふん便	7/11	Norovirus GII NT
28	7	女	手足口病	40℃,発疹,	ぬぐい液	7/11	Enterovirus 71
29	2	女	手足口病	38℃,嘔吐,発疹,	ぬぐい液	7/11	Enterovirus 71
30	1	女	不明発疹症	38℃,発疹,	ぬぐい液	7/11	Coxsackievirus A9
31	1	男	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	7/11	Coxsackievirus A9
32	15	女	感染性胃腸炎		ふん便	7/12	Salmonella Enteritidis
33	2	男	手足口病	38℃,発疹,	ぬぐい液	7/12	Enterovirus 71
34	1ヶ月	女	上気道炎	38℃,上気道炎,	ぬぐい液	7/13	Coxsackievirus B2
35	4	女	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38℃,上気道炎,	ぬぐい液	7/13	Streptococcus pyogenes TB3264

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
36	11ヶ月	女	急性発疹症	38°C, 下痢, 発疹,	ぬぐい液	7/13	Coxsackievirus A9
37	4	女	発疹症	発疹,	ぬぐい液	7/13	Human herpes virus 7
38	0ヶ月	男	無菌性髄膜炎	39°C,	髄液	7/16	Parechovirus 3
				38°C,	うがい液	7/14	
39	1	女	感染性胃腸炎、気管支肺炎	40°C, 嘔吐, 嘔気, 咳嗽, 気管支炎, 肺炎,	鼻腔	7/16	Human metapneumovirus
40	1	女	手足口病	36°C, 発疹, 口内炎,	ぬぐい液	7/17	Rhinovirus
41	1	女	熱性けいれん、気管支炎	38°C, 咳嗽, 気管支炎,	鼻腔	7/17	Parainfluenza virus 3
42	1	女	不明発疹症	39°C, 発疹,	ぬぐい液	7/17	Coxsackievirus A9
43	10ヶ月	男	不明発疹症	40°C, 発疹,	ぬぐい液	7/19	Human herpes virus 6
44	1	男	—	発疹,	ぬぐい液	7/23	Cytomegalovirus

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2018年							2018年 総計	
		1	2	3	4	5	6	7		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes T1</i>			1				1	2	
	<i>Streptococcus pyogenes T3</i>			1					1	
	<i>Streptococcus pyogenes T4</i>				1			1	2	
	<i>Streptococcus pyogenes T12</i>							1	1	
	<i>Streptococcus pyogenes TB3264</i>						2		1	3
	計			2	1	2	3	1	9	
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	17	12	7	1	1			38	
	Influenza virus A H1pdm09	28	3		1				32	
	Influenza virus B /Victoria	3	1		2				6	
	Influenza virus B Yamagata	21	7	4	3				35	
	計	69	23	11	7	1			111	
咽頭結膜熱	Adenovirus 1	1					2		3	
	Adenovirus 2	1	1		2	1		1	6	
	Cytomegalovirus					1			1	
	Rhinovirus			1					1	
	計	2	1	1	2	2	2	1	11	
感染性胃腸炎	Adenovirus 2			1		1			2	
	Adenovirus 40/41				1				1	
	Adenovirus 41				1	2	1		4	
	Astrovirus NT			1			1		2	
	Echovirus 7							1	1	
	Enterovirus 71					1			1	
	Human metapneumovirus							1	1	
	Norovirus GI NT				1				1	
	Norovirus GII NT	5	1	1	3	2	2	1	15	
	Rotavirus group AG9				1		1		2	
	Sapovirus genogroup unknown	2			2	4	1	1	10	
	<i>Salmonella Enteritidis</i>					1		1	2	
計	7	1	3	9	11	6	5	42		
ヘルパンギーナ	Coxsackievirus A9							1	1	
	Cytomegalovirus					1			1	
	計					1		1	2	
手足口病	Adenovirus 1				1			1	2	
	Cytomegalovirus							1	1	
	Enterovirus 71	2	1		2	1	3	5	14	
	Echovirus 7				1				1	
	Epstein-Barr virus	1							1	
	Human herpes virus 6					1			1	
	Human herpes virus 7						2		2	
	Herpes simplex virus 1				1	2		1	4	
Rhinovirus						3	3	6		
計	3	1		5	4	8	11	32		
流行性角結膜炎	Adenovirus 2							1	1	
	Astrovirus NT									
	Rhinovirus						1		1	
	計						1	1	2	
伝染性紅斑	Cytomegalovirus					1			1	
	Coxsackievirus A9							1	1	
	Human metapneumovirus			1					1	
	計			1		1		1	3	

臨床診断名	病原微生物	2018年							2018年 総計
		1	2	3	4	5	6	7	
流行性耳下腺炎	Mumps virus								
	計								
無菌性髄膜炎	Coxsackievirus B4	1							1
	Echovirus 9								
	Human herpes virus 6								
	Human herpes virus 7							1	1
	Herpes simplex virus 1							1	1
	Parechovirus 3							1	1
	Varicella-zoster virus							1	1
計	1						3	4	
マイコプラズマ肺炎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>								
	計								
RSウイルス感染症	Respiratory syncytial virus A	1							1
	Respiratory syncytial virus B						1		1
	Rhinovirus						1		1
	計	1					2		3
水痘	Varicella-zoster virus								
	計								
突発性発疹	Cytomegalovirus					2			2
	Enterovirus 71						1		1
	Human herpes virus 6	1			1				2
	計	1			1	2	1		5
その他	Adenovirus 1					1			1
	Adenovirus 2	1		1	1	5	1		9
	Adenovirus 5			1		1			2
	Adenovirus 8				1				1
	Adenovirus 41			1	1				2
	Astrovirus NT					1			1
	Coxsackievirus A9						2	10	12
	Coxsackievirus B2							1	1
	Coxsackievirus B4		1	1					2
	Cytomegalo virus	1		1			2	2	6
	Enterovirus 71						1	1	2
	Epstein-Barr virus	1	1					1	3
	Herpes simplex virus 1	1	1	1	2		3	2	10
	Human herpes virus 6	2	1	1	2	3	2	2	13
	Human herpes virus 7	1			3	2	1	3	10
	Human metapneumovirus	3	1	4	2	2			12
	Human parvovirus B19							1	1
	Influenza virus A H1pdm09	1							1
	Influenza virus B Yamagata		2						2
	Norovirus GII NT	1					1	1	3
	Parainfluenza virus 2	1							1
	Parainfluenza virus 3				1	1	5	2	9
	Rhinovirus				1	5	2	4	12
	Rotavirus group AG1						1		1
	Rotavirus group AG3						1		1
	Sapovirus genogroup unknown						1		1
	計	13	7	11	14	22	22	30	119
総計		97	33	29	39	48	43	54	343

